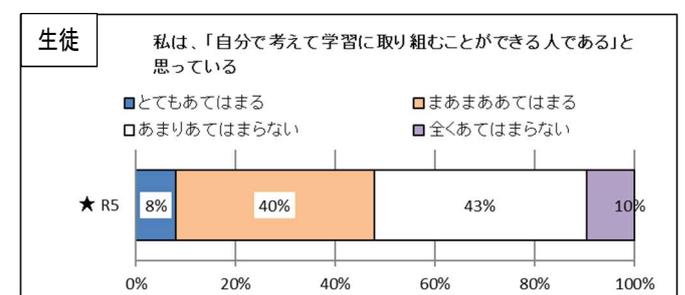
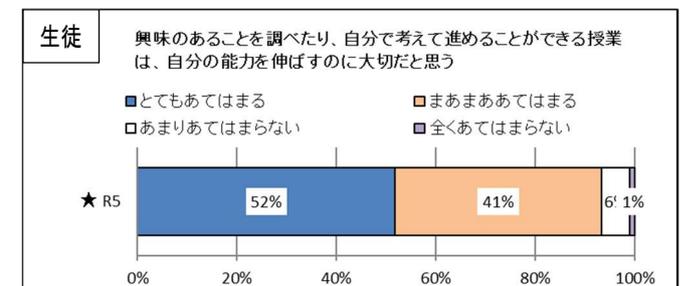
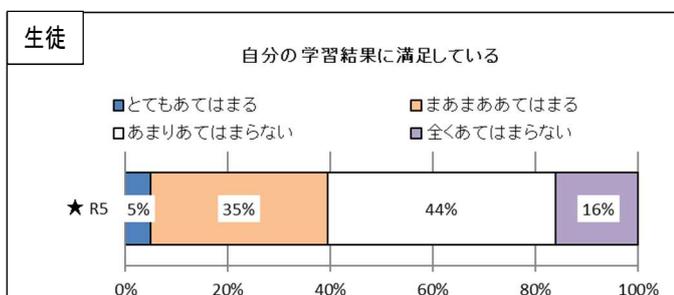
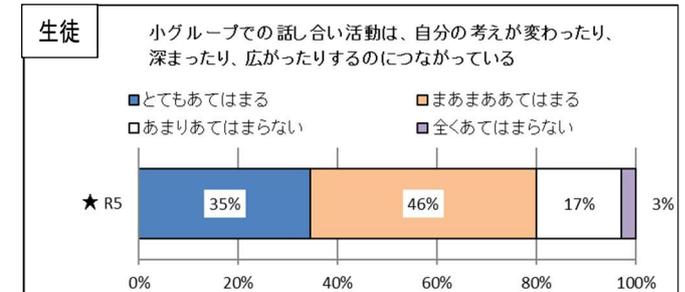
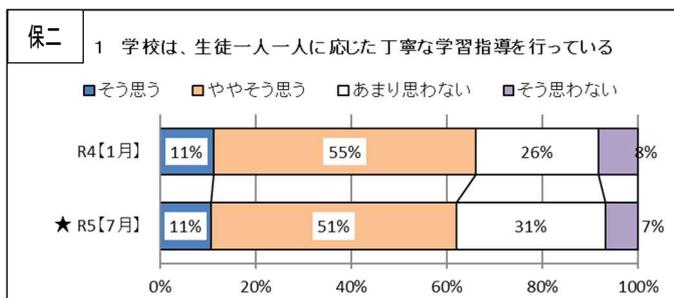
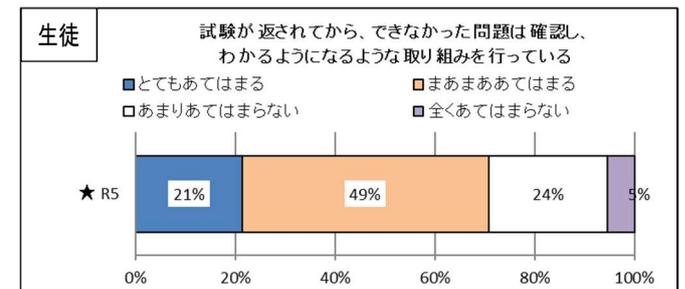
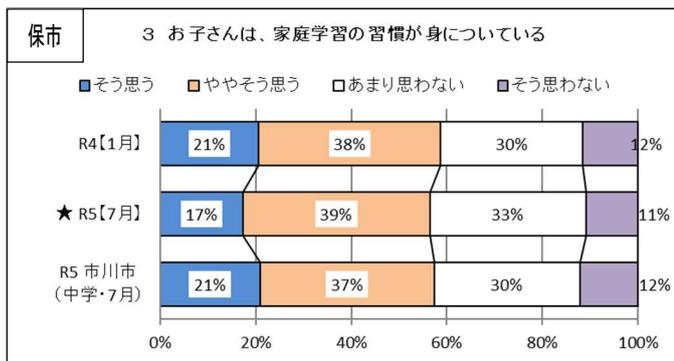
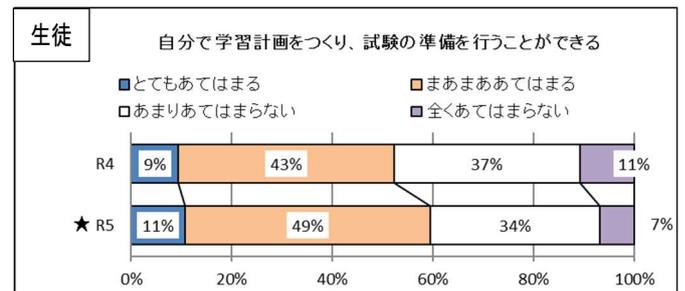
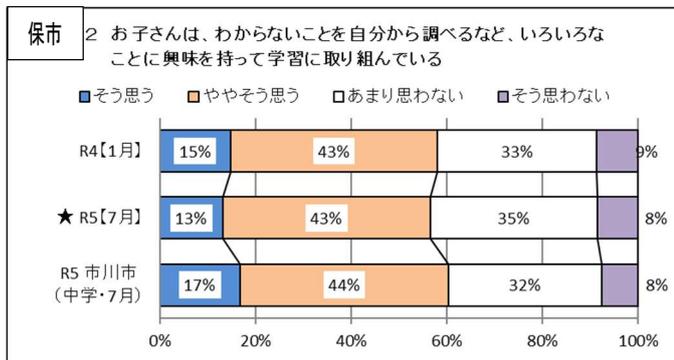
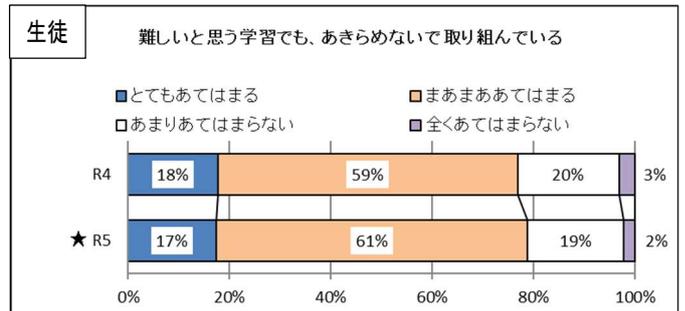
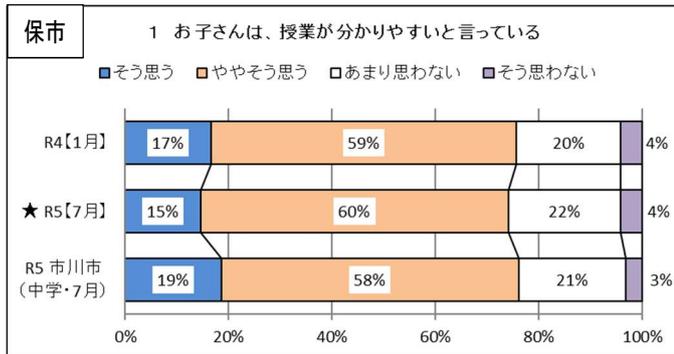


第二中学校 学校評価（前期）の結果について

1 「確かな学力」について

(1) アンケートの結果



(2) アンケート結果の分析及び学校運営改善の方向性

- ・「授業は分かりやすいと言っている」は昨年度よりやや下降しているが、生徒アンケートの「難しいと思う学習でも、あきらめないで取り組む」は昨年度より向上しています。「全国学力・学習状況調査の結果」は概ね良好であり、粘り強く学びに向かう力の高まりが、学習内容の定着に結びついていると考えられます。
- ・「分からないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる」は昨年度から下降しているが、各教科・領域で課題解決型の学習に努めているところであり、効果は表れていると考えています。生徒アンケートの「興味があることを調べたり、自分で考えて進めることができる授業は、自分の能力を伸ばすのに大切である」「小グループでの話し合い活動は、自分の考えが変わったり深まったり、広がったりするのにつながっている」は、いずれも肯定的な回答が高い割合を示しています。しかし、生徒アンケートの「自分で考えて学習に取り組むことができる」、「自分の学習結果に満足している」は、肯定的な回答が半数を下回りました。生徒の意識の高さともとらえることができますが、今後も、研究主題「生徒を中心にすえた、授業のリデザイン～「教える」から「学ぶ」へ～」を踏まえ、自ら課題を見つけて解決する力の一層の育成を目指します。
- ・「一人一人に応じた学習指導を行っている」も昨年度同様、低い数値でした。特性や学習進度に応じた指導や、一人一人に応じた学習活動など、個別最適な学びの実現に向けた授業改善を実践しているところですが、今後も工夫・改善をしつつ、より一層推進し、考え方や取組が、生徒・保護者に十分に理解されるよう努めていきたいと考えています。
- ・「家庭学習の習慣」は、昨年度よりやや下降しました。生徒アンケートでは、「自分で学習計画をつくり、試験の準備を行うことができる」が向上し、「試験が返されてから、できなかった問題は確認し、分かるようになるような取組を行っている」も肯定的な回答が高い割合を示しており、自ら学ぶスキルや意欲は向上していると考えられます。ローテーション日課により家庭学習の時間を確保し、単元テストにより、必然性をもって日常的に家庭学習を行う体制は整えているので、今後も意義を理解したうえで主体的に学習する態度が身に付くよう、ご家庭との連携を図りながら生徒への意識づけに努めます。

(3) 自由記述

【単元テストについて】

- ・単元テストで細かく区切ることで、学習内容の復習が早めにできます。定期試験だと、範囲が長い分、範囲を絞ったり全てうっすらとしか学習できないように思います。単元テストでは、テストは多いですが、先生方も工夫してわかりやすいお便りと、裏面には試験範囲や翌月分などのスケジュールを入れていただき、また、曜日をほぼ固定したことでわかりやすくなってきたと思います。また、部活ではなく外部のクラブで活動していますが、全体的に帰宅時間が早まり、出かけるまでの隙間時間を勉強するなど、有効に使えています。単元テストのスケジュールに合わせて学習する、教科書やワークを持ち帰るなど、息子には難しいところもありますが、それぐらいはできる人になって欲しい。どうやったらできるのか考えて工夫する、これから先の人生でも役立つように思います。
- ・単元テストの取り組み方、テストの後のフォローまでしていただいております。塾などに通わせなくとも学びが身に付いていると感じています。
- ・色々なご意見もあるかと思いますが、単元テストは苦手な単元を本人が把握出来るチャンスなのでとてもありがたいと思っています。今後とも温かいご指導よろしくお願い致します。
- ・単元テストの目的を子供達にもっと話して欲しい。また当日の朝は、部活停止にして欲しい。
- ・単元テストの結果がわからない。ファイルに綴って学校に置いておくようになってきているとの事だが、持ち帰ってこないの
- ・単元テストの結果において、平均点は明記してほしい。また単元テストの前日くらいは部活を休みにしてほしい。
- ・単元テストは良いけれど、せめて期末テストは行なって学年順位なども出して欲しい。単元テストやローテーション日課は、まだ正直良いのかは分からない
- ・単元テストはこまめに学習し理解度を確認出来る点は良いが、順位が出ないことと、成績が分かりにくいと感じます。定期テストのようなまとめのテストも併用するなど、範囲の広い試験にも慣れておけるような対応をお願いしたいです。

- ・単元テストの良さがまだ伝わってきません。正直子供の学力が把握できず不安なままです。新しい試みに対しては抵抗はなかったのですが受験学年になり子供の状況があまりわからなく漠然とした不安感が続いています。
- ・家でダラダラして主体的や積極的に勉強や色々なことに取り組む姿勢がいまだに出来ず、単元テストの重要性や勉強の継続についても感じているように思えない。緊張感のない生活を送っている。
- ・単元テストについてはまだ結果(評価)を見ていないので学力向上に繋がっているか判断出来ませんでした。
- ・単元テストの効果は今の段階では分からないので答えにくかったです。
- ・高校受験を控えているので、単元テスト点数と、内申点の結果だけでは志望校の選択に正直戸惑ってしまいます。志望校を選択するのにより良いアドバイスをして頂きたいと思っております。よろしく願い致します。
- ・単元テストの範囲、提出課題、結果について、親に全く情報が無いので、自分の子の復習すべき点を把握できずに非常に困っています。テストは学校でファイルに綴じて持って帰って来ません。せめて保護者のサインが必要な決まりにさせていただきたいです。1年生の生徒に完璧な進路指導ができていながら構いませんが、受験期に内申点でつまづくことの無いよう、必要に応じて親も声かけはしたいと考えています。
- ・定期テストではないので、その期間は一生懸命勉強する、という姿は見ずに三カ月が経ってしまいました。数年後受験生になった時に集中出来るか不安です。
- ・単元テストの出題範囲を事前に(2週間前)はっきりと伝えて欲しい
- ・単元テスト方式は、部活の活動時間が短い生徒が圧倒的に有利になると思います。
- ・単元テストで、追試でも点数が取れない子どもには補習などでフォローしてもらう事は難しいのでしょうか？
- ・単元テストの効果がよくわからない。順位が出ないと子供のモチベーションが上がらないらしい。
- ・いつもありがとうございます。単元テストが去年から開始されましたが、昨年の3年生の受験への影響はどのような感じだったのか教えていただけたら参考になります。よろしく願いいたします。
- ・単元テスト対策に計画的に取り組めるよう、テスト範囲を早めに明確に教えて欲しい。子供に聞いても曖昧で解っておらず、親としても学習を促したり学習環境を整えたり支援するため把握しておきたい。
- ・単元テストは良いとりくみだが、短期記憶で出来てしまう。受験に向けた記憶力、さらには、期日に向けて逆算する計画性という意味では定期テストは必要不可欠とおもわれる。単元テストは小テスト、小テストの正解率の低い問題を構成した大テスト(定期テスト)が実施されるとよい。
- ・単元ごとのテストにも慣れてきて、その時は身についているように思います。単元テストに感しては、どの程度の難易度だったのかも知りたいので、平均点を教えて頂きたいです。また、広い範囲でのテストに慣れていないため、受験や高校に入ってから取り組み方がわからず苦勞するのではとも思います。実力テストの回数をもう少し増やして頂けるとありがたいです。
- ・娘を見ていて、単元テストは部活が休みにならない等、勉強の時間がなかなか取れなかったです。毎日コツコツ復習していれば良いのかもしれませんが娘には難しい感じです。もう少し部活をしている子達に時間の余裕があればいいなと感じました。
- ・定期テストが単元テストに変わったことによって、親が子供のスケジュールの把握ができなくなりました。単元テストでは、再テスト、再々テストで成績の良かったものが評価に反映されるようで、子供は1回目から本気で取り組んでいません。受験では一発勝負なのに、テストによる緊張や時間管理などを学習する機会を奪っています。また、順位が出ないので全体での学力を図ることができません。単元テストでは覚えていても、その後復習をしていないので学力が定着していないようです。ここは市川です、麹町中学校のような変化は必要ないです。定期テスト形式に戻してください。
- ・単元テストではなく定期テストにさせていただきたいです。
- ・定期テストが無いことにより、一定期間集中して勉強するスイッチを入れる習慣をいつどのように身につけさせたら良いのか分からず困惑しています。単元テストについても、成績や問題の返却を速やかにやっていただけないと、効果は非常に限られたものになると懸念しています。
- ・中間・期末テストを経験していないため、集中して勉強する力が身につかないことを懸念しております。単元テスト前、ろくすっぽ勉強していないからです。受験に向け気持ちを切り替えていけるのか、いささか不安です。
- ・昨年度は姉が中三でお世話になりました。単元テストは受験の際にとっても不利だと思いました。高校の説明会で中間、期末の結果をもとに相談を受けてくれるのに、その材料がなかったからです。単元テストを取り入れてから、ほとんど毎日テスト勉強で休む暇がない。クラスによっては同じ日に何個も単元テストがある。クラスによって差があってはいけないと思う。早急にやめてほしいです。
- ・単元テスト回数が少なくて驚いている。小テストではなく、中間期末並みの問題量、テスト時間、難易度を求める。このまま単元テストを続けるなら、中間上位層の学力低下につながるよう改善するして欲しい。
- ・単元テストに対しての緊張感が全く無く、定期テストに比べ集中力や緊迫感を持ちにくい様に思う。受験に影響が及ばないか非常に不安です。
- ・複数の教科のテスト準備を計画的に行うことが高校に入った後にできるのか不安です。(今は多くて2教科程度なので、何日か前からやればテスト範囲も終わりますが、これが7~8教科になった時にどうなるのか不安です。)

【教科指導について】

- ・担任の先生のわかりやすい授業スタイル、（去年オープンスクールで拝見、板書もシンプルでわかりやすい）、生徒に対する優しい接し方など、今の時代の教育という印象を持ちました。
- ・数学についてはミニレッスンを受けている生徒が少なく驚きました。昨年度、実力テストのクラス分けで半強制的に授業を受けていた生徒は自主学習で理解できているのか（子どもが自主的にそちらを選んだとはいえ）親としては心配です。
- ・数学の授業が自習だと聞きました。どういうことなのかよくわからなかったです。
- ・数学に関しては本当に二中のこの学年に当たってしまったことに親子で後悔しています。数学得意だったはずなのに全くわからなくなってしまいました。実験台の学年としか思えません。単元テストも、やめてほしいです
- ・数学が2年生の時から取り返しが付かなく進路に多大なる影響が出てしまったことがずっと悩みです
- ・科目による偏りを感じます。数学は自主性という名の自習授業、体育は昔と変わらない強制参加…。体力や運動能力の差が激しい体育こそ、自由進度を取り入れる方がいいと思います。この時代に男女一緒にプール強制は信じられません。
- ・数学のテスト前に、なぜお笑いの数学の先生の授業をする必要があったのかわからない。
- ・単元テストは良いと思うが、数学の授業で主体的な学習はなかなか難しい。能力がない生徒は見放されているような気がします。
- ・成績には反映されませんが、塾に行くようになって勉強が楽しいと言うようになりました。が、数学の授業が無茶苦茶だった代償は大きく、高校受験、将来にかなり影響すると感じています。勉強の苦手な生徒に対して義務教育とは思えない対応だと感じました。
- ・3年生の数学は実験学年。塾に通っていてよかった。
- ・水泳授業は二次性徴の過程から男女別としたほうが良いと思います。ジェンダー教育とは言いますが…
- ・水着を制服と体操服の下に来て来ることを、先生が推奨する事は、熱中症予防の為に、やめて頂きたいです。体育のマット運動の授業を拝見しましたが、生徒だけでプリントを見ながら、正解のフォームは何なのかとわからないと話しながら、戸惑い運動していたようでしたのが印象的でした。生徒の工夫や協力、自主性も良いですが、柔軟に教えて頂ければ幸いです。
- ・昨年受験で感じたのですが、他校はタブレットをととても活用しています。タブレットをもう少し活用した方がいいと思う。

(4) 学校運営にかかわる主な内容（自由記述）について

単元テストについては、「各教科の『目標』は、学習内容の一つのまとめである『単元』ごとに示されており、目標とする『学力』の実現状況は、各単元の学習が終了したときに、『単元テスト』を用いて測定し、これを把握するのが望ましい姿である。その結果、不十分なことがあれば、これを改善できるようなはたらきかけを行うことにより、確実な学力を育成していくことが、今、求められている『学習活動』の在り方である。また、生徒自身が『何ができて、何ができなかったのか』を、『単元テスト』の結果をもとに、自分で把握して、自分で改善していけるように進んで学習に取り組んでいくことにより、学力の定着を図っていく、これが『自己調整による主体的な学び』の1つであり、『単元テスト』を行う最も大きな意義でもある。」という考え方の下、実施しております。ご理解・ご賛同のご意見など、肯定的なご意見も複数いただいております、感謝いたします。一方でデメリットを心配するご意見も多数いただきました。主なご意見は「①定期試験と試験前諸活動停止期間が無くなり、一定期間に集中して学習に取り組む機会がなくなった」「②定期試験ごとの総合順位が出ないため、相対的な位置がわからない」「③単元テストの目的や意義が生徒に伝わっていない」「④高校入試に影響が出るのではないかと心配である」などでした。

①については、前述した考え方に基づいた本来の「学習活動」の在り方をご理解いただき、「一定の期間に学習した、単元が混在した広い範囲の学習内容を、定期的に一気に復習して試験に臨む」という学習のスタイルから、「日ごろから計画的・継続的に学習して、単元のまとめごとに行われる単元テストに臨み、学習の成果と課題を単元テストの結果をもとに自分で把握・改善していく主体的な学習によって学力の定着を図っていく」という学習習慣への変換にご賛同・ご協力いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

②につきましては、「単元のまとめごとに学習の成果と課題を自分で把握し、主体的な学習によって改善して学力の定着を図っていく」ことが単元テストの目的ですので、各教科のテストの順位に大きな意味はないと考えて通知していません。学年や学級といった限られた集団の中での相対的な位置を知ること、安心したり不安に思ったりするよりも、それぞれの結果の内容を丁寧に受け止め、改善のための学習につなげ

てほしいと考えています。なお、「相対的な学力の把握」や、「広い範囲の問題を制限時間内に回答する形式の試験を受験する経験」への対応といたしまして、受験者がたくさんいる『実力テスト』を活用して、適切な進学指導ができるように取り組んでいきたいと考えております。1・2年生は年間3回、3年生は4～5回の実施を考えています。

③につきましては、ご指摘の通り、生徒にその目的や意義・重要性が伝わらなければ、思うような効果は上がりません。定期試験の順位や点数といった、目に見える目標がなくなったことで、意欲を失ったり安きに流れたりすることがないように、生徒に単元テストの目標や意義を伝え、学習計画の立て方等も示しているところですが、今後とも継続して理解の促進、意識向上に努めてまいります。

④につきましては、単元テストを採用していることによる、高校入試に関する制度や手続き上の不利益はありませんので、ご安心ください。志望校選択等、進路指導に関する目安としての相対的な実力の把握や、入学試験に近い形での試験経験の機会としては、先述した通り、実力テストを多く実施することによって対応しておりますので、この点についてもご心配には及ばないと考えております。

以上、主なご意見に対する考えをお示しいたしましたが、単元テストにつきましては、市内で実施例のない新しい取組に対して、依然、多くの心配・不安・反対のご意見があるものとあらためて承知いたしました。今年度は、実施初年度であった昨年度の実施状況やご意見を踏まえ、生徒の負担を軽減するための実施方法の調整（水曜日の5・6校時に行い、1日で4教科を実施したり、短い期間に集中したり、試験範囲が1単元を越えたりしないように学年で調整を行う）や、生徒への学習方法のサポートの強化など、より効果的な取組になるよう、改善を加えてまいりましたが、今後とも生徒や保護者の皆様に丁寧にご説明するとともに、今回のご意見も含め、皆様からのご意見を参考にしながら、必要に応じて調整してまいりたいと考えていますので、ご理解のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

教科指導につきましては、主に3年生で実施している、数学の個別進度学習へのご意見を複数いただきました。数学の個別進度学習につきましては、昨年度の実施状況に対して、年度末・年度初めに多くのご意見をいただいたことを受け、個別進度学習と「教科担当教員による一斉授業による共通進度での学習」を選択できるようにし、担当教員を増やして個別の進度で学習する生徒へのサポート体制を強化するなど、授業形態・体制の見直しを行い、今年度の学習をスタートいたしました。数学科において、それぞれの達成度や理解度に合わせて個別の進度で学習を進めることのメリットは大きいと考えておりますが、同時にこの形態になじめない生徒への対応も強化いたしましたので、ご理解ください。

また、数学へのご意見以外に、保健体育科やタブレット活用に関するご意見もいただきました。参考にさせていただきます。

（5）学校運営協議会の意見

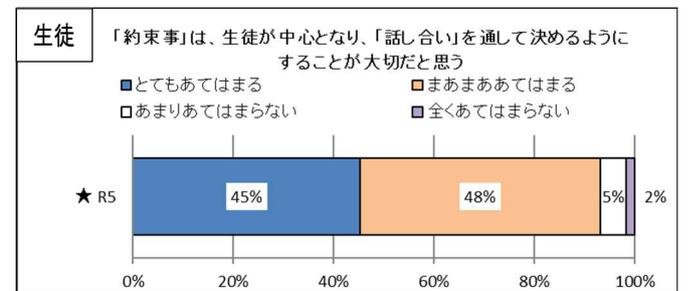
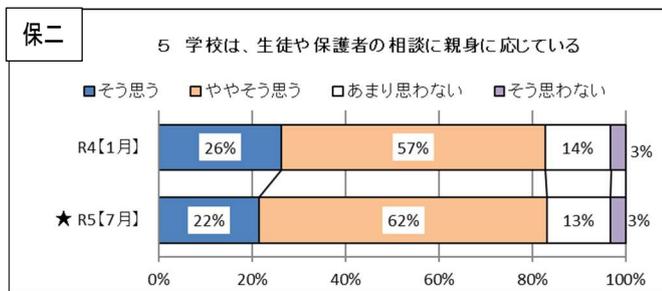
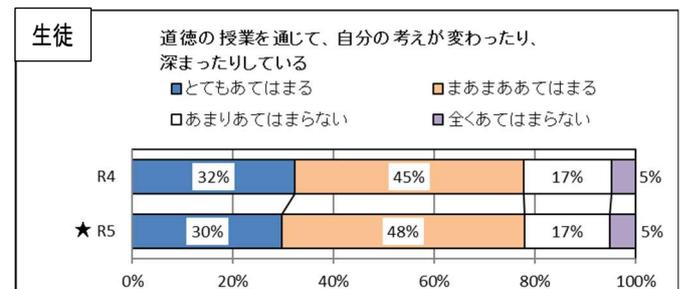
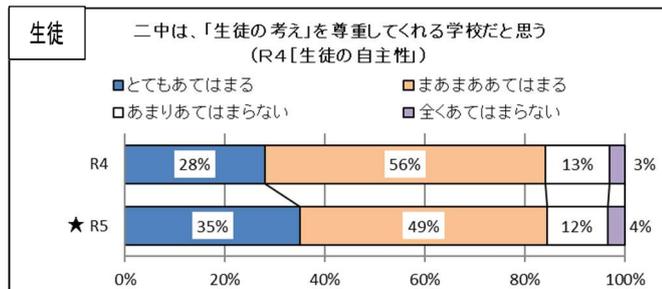
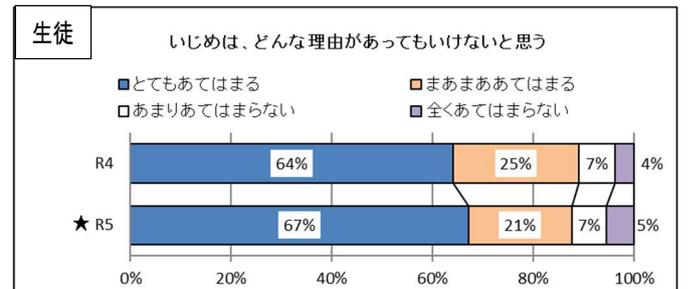
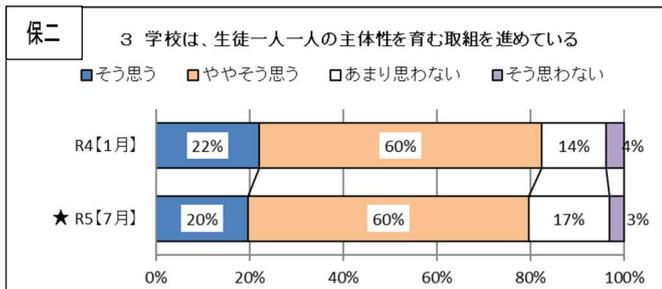
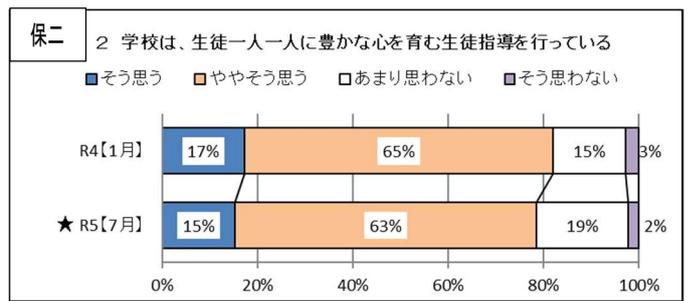
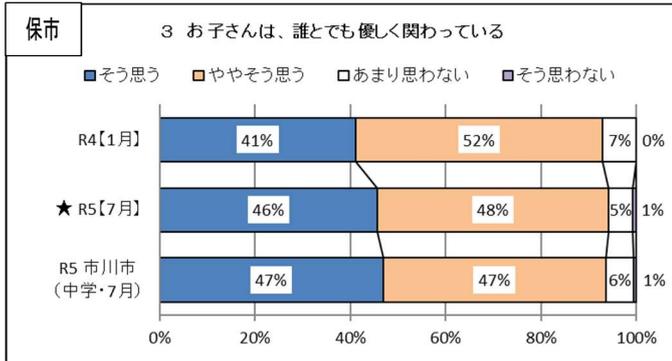
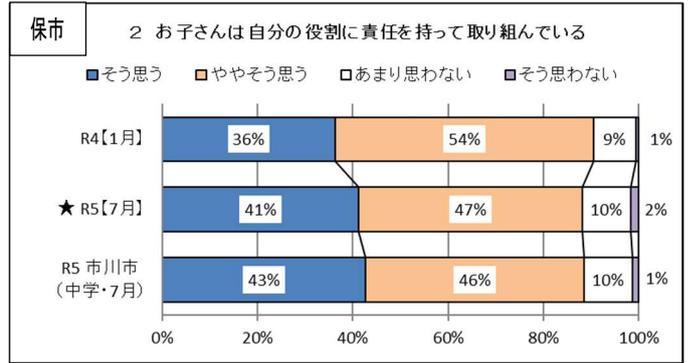
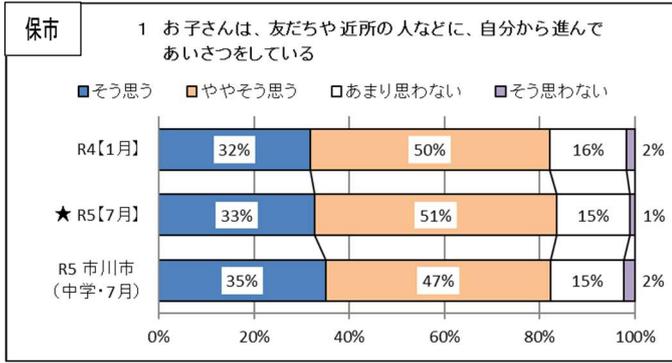
- ・定期テストにしてほしいと思っている保護者は、このタイミングだけしっかり学習してほしい、それが勉強だと思っている。そうじゃないですよという方向で言っていることが理解されていない。家庭学習、あるいは、自分で学習に取り組んでいくことがどう改善されているかというところで、保護者のアンケートだと悪くなっているけど、本当に子どもたちの意識としてそうなっているのかを追跡していかないといけない。学年で追跡できるとわかりやすい。そうすることで、よくなったことがわかるとよい。
- ・昨年の受験への影響はどうだったのかという質問について、確かに、目に見えるものとそうでないものがあるが、昨年の3年生の受験への影響はどうだったのか。（学校より：単元テスト実施による高校入試への不利益は、ほぼなかったと考えている）
- ・保護者の率直な感想として、上の子は単元テストを経験していない。もともとの性格もあるだろうが、上の子は本当に普段勉強しないで、テスト前になってから大急ぎで頭に叩き込んでいた。日ごろから計画的に勉強するという習慣が全くついていなくて、3年になって受験間際になって焦って勉強するという感じだっ

た。下の子は単元テストが合ったみたいで、計画的に勉強している。単元テストが近くに見えているから、それに向けて勉強している。短いスパンで計画を立てるという習慣がついている。我が家だけを見ると単元テストの狙い通りですごく成功しているという感じ。

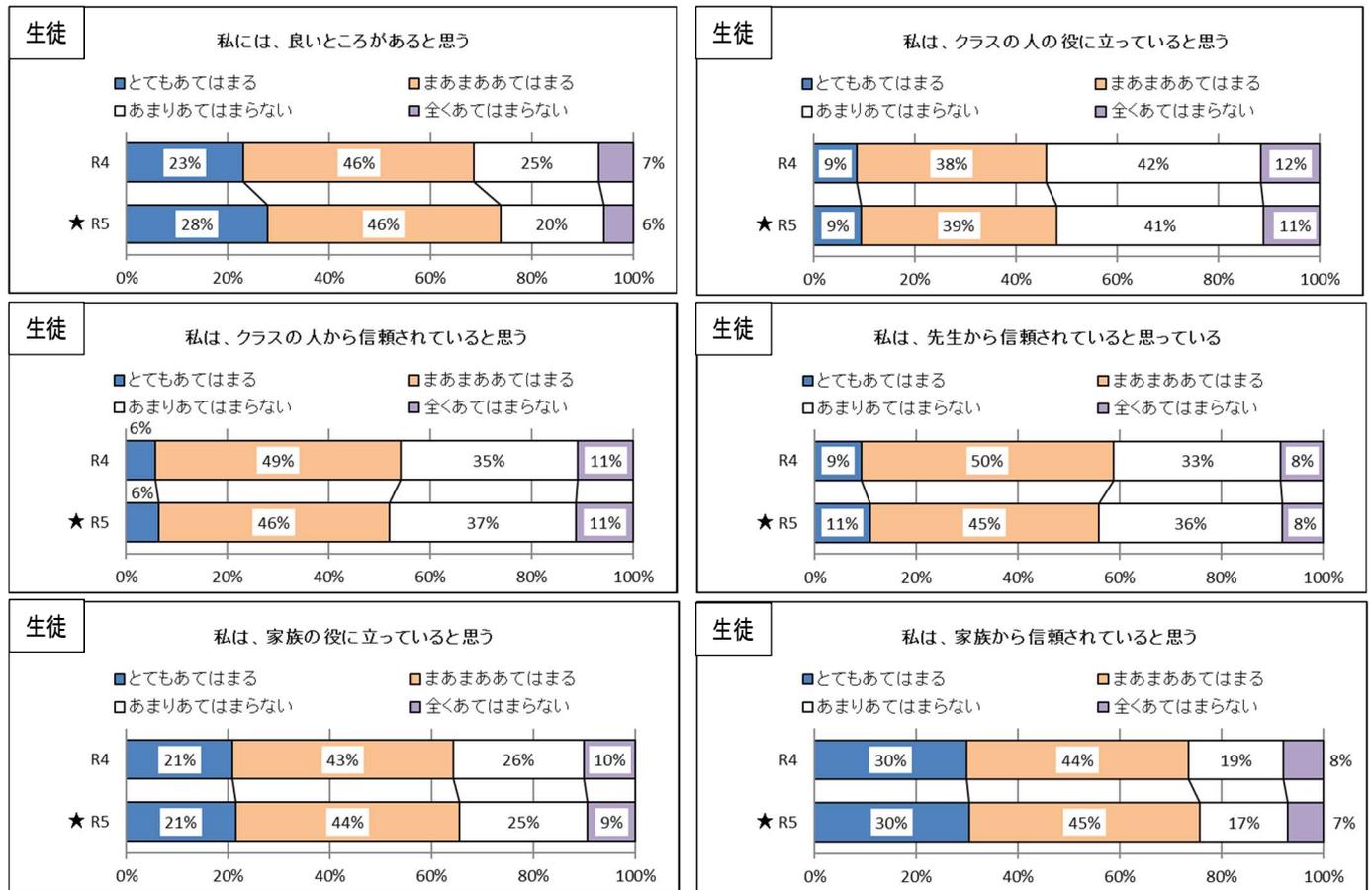
- 実力テストの学校平均と全国平均は公表してはいけないのか。保護者はうちの子はどうかを気にしている。二中は全国平均より上と昔から言われている。大丈夫だということを知っているために、知らせてあげるのもいいのでは。学校として学力が維持されていて、そのうえで計画的に学習するなどのいい部分が伸びていくのであればよい。
- 子供たちの計画的に学習する力をつけようと始まっていると思う。だから、そこを目指している。成績の良しあしではなく、その力がついたかどうかや探求心をそだてたいと考えているはず。学習指導要領もそこを目指している。押し付けではなく、学びたいという気持ちを育てることを狙っている。塾はいかに点数を取らせるかをやらせているが学校とはそういうところではない。それを二中は目指している。だから、私はすごくいいなと思っている。大人は定期テストの経験の中で生きてきて、それが当たり前だと思っている。やるときには寝ないでやっ飛ばすというのが大人の考え方。しかし、それでは終わったら忘れてしまう。そうでなくて、「学びたい」「知識をもっと増やしていきたい」と思うような子を育てることを求めている。そういう考え方を伝えてほしい。先生方にも伝わり切っていない部分もあるのではないかと。子供たちをどう伸ばすかを先生方が主体的に考えていくことが必要。それを管理職がやっていく必要がある。
- 向かっていくところのギャップがある。保護者的には受験が心配である。やっている方向は間違いないので、保護者ケアが必要。
- 推薦の話があったが、頑張っている子はコツコツやるから高校でも頑張れる。テストだけが強い子はうまく点数を取って、力がなくて合格してしまうこともある。コツコツ頑張る子を育てていきたい。
- 目的が個人のやる気とか力を地道に育てていこうというやり方だと思うが、親に対するフォローが大事。否定的な意見に対してどうフォローをしていくか。それをしないと「学校が勝手にやっている」と思われてしまう。学校側のコメントも掲載してほしい。
- 「生徒が自分の学習結果に満足している」、「自分で考えて学習に取り組んでいる」が低いのは伸びしろがある。「自分で計画を作り、試験の準備を行うことができる」は当てはまると思っていたが、実際は満足できなかったということだから、謙虚に考えているのでは。自信を持ってほしい。また、自分の知っていることのそばの知識は知りたいと思うものだが、遠いところのものは知ろうとも思わない。自分で知りたいことに対して努力をするということはとても大事なことです。
- 今回は自由進度学習の意見はあまりないが、先日、それを取り入れている学校の話を知ってきた。分数がわからない子にとっては中学校の内容は遠いところの話であって、やはり、さかのぼって学習する機会を作ることが大事。そういう意味でも一人一人に応じた学習が大事。
- 辛辣な意見が結構あるというのが正直な気持ち。細やかな説明を聞きたいというのが保護者の気持ちであると思う。子供たちは先生の何気ない一言がうれしいものである。先生はぜひ、アンテナを張って子供たちをよく見てほしい。
- 全員が納得するというのはこの世界でもない。みんながお互いにどこまで妥協できるかが大事。保護者とのやり取りの中で、それを見つけてほしい。

2 「豊かな心」について

(1) アンケートの結果



○自己肯定感・自己有用感



(2) アンケート結果の分析及び学校運営改善の方向性

- ・生徒アンケートにおいて、自己肯定感や自己有用感の指標となる「私にはよいところがある」「クラスの人役に立っている」は、いずれも昨年度より向上しており、他の指標の結果も良好です。「学校は主体性を育む取組を進めている（保護者）」「二中は生徒の考えを尊重してくれる学校だ（生徒）」の結果も概ね良好であり、生徒の主体性を育む取組を継続して行ってきた成果と考えています。今後も、自己肯定感や自己有用感を高めるために、学校行事や特別活動（生徒会活動や実行委員会）等において継続して主体的な活動を支え、一人一人が活躍できる場面を創出し、教科指導や総合学習等の学習活動においても、主体的な学び・主体的な活動の実践に努めてまいります。
- ・自己有用感の向上に併せて、「自分の役割に責任を持つ」も高い数値を維持しており、「自分からあいさつをする」、「誰とでも優しく関わる」の結果も良好です。
- ・「生徒や保護者の相談に親身に応じている」の評価から、教育相談の状況はおおむね良好であると考えています。今後も、年3回の「心のアンケート」及び「教育相談週間」を継続し、生徒一人一人の心の悩みに迅速かつ丁寧に対応してまいります。また、「生徒実態調査」も活用して、いじめの早期発見、早期対応に努めていきます。
- ・「いじめはどんな理由があってもいけないと思う」は昨年度から一定の割合で否定的な回答があることを課題としてきましたが、残念ながら大きな改善は見られませんでした。道徳教育推進教師を中心に、ローテーション道徳・生徒による全校道徳・道徳研修会などの実施による道徳教育の充実により、「豊かな心を育む生徒指導」「道徳の授業を通して自分の考えが深まる」の向上を図り、他者を思いやる心の育成に努めます。

(3) 自由記述

【学校行事について】

- ・体育祭での子供達の意気込みに感動しました。
- ・久々にいろんな方が観にこれる体育祭ができてとてもよかったです。子供達も今までよりさらに頑張れたんじゃないかなと思いました。
- ・修学旅行は昨年の校外学習で自主行動の訓練をしていたおかげで、本当に楽しく思い出深いものとなったようです。子供の計画を聞いて、親としてはもう少し歴史的な物を観て欲しいとの希望もありましたが、何を見たか全く覚えていないおしきせの修学旅行より、自分の行動に責任を持つことも学べて、とても良かったのではないかと感じました。
- ・体育祭の時に、日傘をさしている保護者の方がちらほらいやっしゃいました。グラウンドの西側の階段は日陰もなく灼熱だったので気持ちはわかりますが、その人達が前に座ると競技が見難く、また傘がぶつかる可能性も0ではないので日傘の使用を禁止して欲しいです。
- ・体育祭ですが、子ども達が自ら盛り上げようとしている姿、楽しそうに参加している姿がとても印象的でした。白百合を積極的に競技に参加させているのをありがたく見ていました。ただ一つ気になった事があります。白百合の競技の時、普通級の生徒が全く興味を持っていなかった事(得点に関係ないので当たり前かもしれませんが)、借り物競争の時、借りに行った白百合ペアへの反応が寂しく思えた事です。生徒達は白百合の子ども達を、どう思っているのか、別世界のような感じが寂しく感じました。同じ学校にいる事の意味が、互いにあるべきかと思ってしまうのです。
- ・先日の体育祭、子供達の成長を楽しく観戦させて頂きました。特にリレー競技は大変盛り上がり、見応えがありました。が、不満も持ちました。体育祭が生徒の楽しみの為に行われているのならば問題はありますが、保護者等に日頃の成果を見せるという目的もあるのならば失望しました。なぜ、たった15競技にあんなに時間がかかるのでしょうか？競技と競技の間、移動や準備のダラダラとした態度は大変残念でした。(ちなみに小学校では9時開会式、14時半閉会式、その間に26競技行っています。)小学生の時に出来ていたことが出来ないということは、残念ながらご指導が悪いのだと思わせるを得ません。
- ・修学旅行に関して。せっかく京都に行くのに自由行動が多すぎる。クラスや学年で京都の名所にたくさん廻って欲しかった。そうすればスマホも持っていく必要なかった。

【ローテーション日課について】

- ・下校時刻が早くなったことにより、上の子たちの頃に比べると体力的に安心な気はします。(以前は18:30下校、塾に行って翌朝6:30には朝練で家を出るという生活が当たり前でしたので)
- ・ローテーション日課に変更しても、部活の子どもは部活の時間が増えるだけ？なのかな、と思います。が、どうなのでしょう？
- ・ローテーション日課についても詳しく聞きたいので、説明会を開いていただきたいです。
- ・ローテーション日課でも部活があると、放課後は部活の時間のみで今までと何も変わらない。既に理解出来ない科目があるので、補習などで対応してほしいです
- ・ローテーション日課は、曜日感覚とのズレが生じてしまい、忘れ物の確認など意外と生徒の負担になっているように感じます。
- ・ローテーション日課のメリットが見いだせない。

【担任制について】

- ・ローテーション担任は、保護者の意見だけでなく生徒の意志も尊重してもらえ安心しました。道徳を担任以外が授業をしたり、交換日記等の取り組みは面白いと思います。一年次からそのような取り組みをした上で2年次3年次と段階を踏んでローテーション担任制になるなら理解が得られるかもしれないです。
- ・担任制を無くすということであったが、無くならなくて良かったです。改善するための新しい取組は大事ですが、単元テストも担任制廃止も出たとこ勝負のスタートに見えました。子どもが実験台にされたと感じたことは否めません。
- ・ローテーション担任もこのまましないでいただきたいです。ローテーションではなく、1人の先生にしっかり子供を見ていただきたいので。
- ・2年生でもクラス替えをして欲しい。

(4) 学校運営にかかわる主な内容(自由記述)について

生徒の豊かな心を育むために本校が大切にしている「生徒が主体的に取り組む学校行事」については、前期の大きな行事であった体育祭と修学旅行について、ご意見をいただきました。どちらも生徒主体の学び・取組について肯定的な評価を複数いただき、感謝いたします。運営や実施方法についてのご意見に関しましては、参考にさせていただき、今後に生かしていきたいと思っております。教員が運営や準備に中心的にかかわることで、効率的・合理的に行事が実施されることよりも、生徒自身が試行錯誤しながら自分たちで準備し、運営・実践していくことで主体性をはじめ、様々な力を身に付けることを重要視しているため、大人から見ると歯がゆい面もあるかと思いますが、その点についてはご容赦いただければと思います。

ローテーション日課についても、ご意見をいただきました。「生徒が必要だと思う学びを、自分で考えた方法で、計画的に取り組んでいくことによって成立する『主体的な学び』を充実させるために、これを行うための時間を生徒たちに提供することで、『自分で考えて行動できる生徒』の育成を図る。具体的には『①教科の学習は、基本的に、午前中に行い、授業の中にも「主体的な学び」を取り入れる。』『②学級活動・総合的な学習の時間・道徳等を午後配置し、授業時間は60分間とし、生徒たちが主体的に活動できるように学習内容を構築していく。』『③ これを実現するために、教科の週授業数を6分割し、これをローテーションさせながら、月～金に配置していく。』『④ 5時間授業の日を多くすることで、放課後の活動時間も確保し、部活動・委員会活動等の校内の活動や、家庭学習や習い事（塾を含む）の充実につなげる。』という実施方法で、『生徒が自ら考えて活動できる時間』を確保することにより、『主体性』を育てていく。」というのがローテーション日課の考え方です。ご理解・ご賛同のご意見も複数あり、感謝いたします。ローテーション日課につきましても、実施初年度の昨年度の実施状況を踏まえ、今年度は調整して実施しております。いただいたご意見を参考にし、実施状況を見ながら今後も必要に応じて調整してまいりたいと思います。

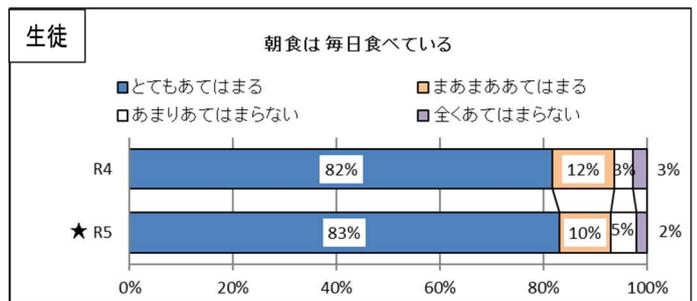
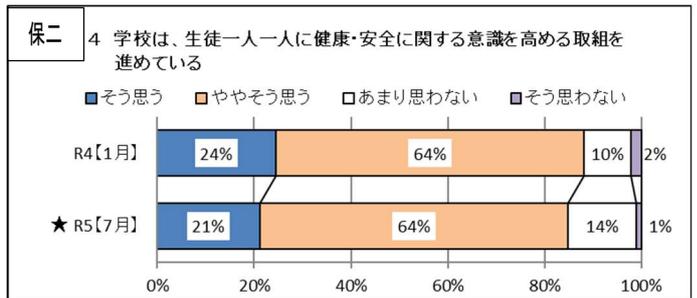
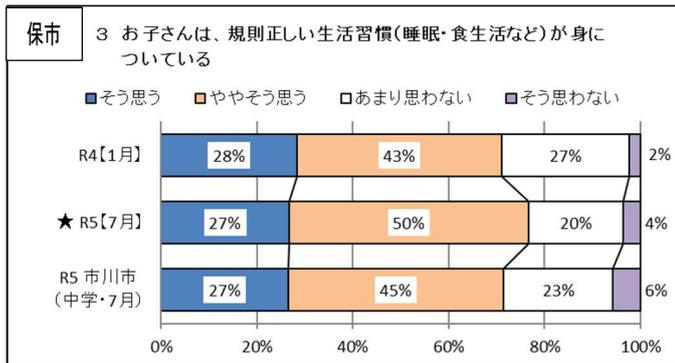
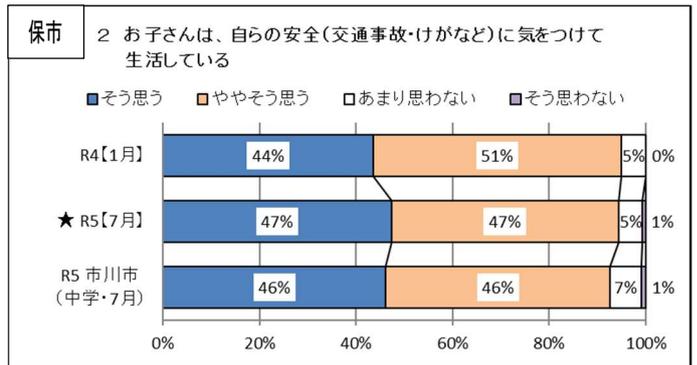
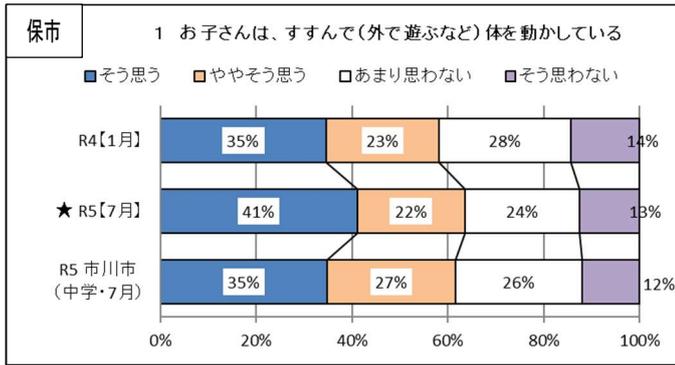
担任制についてのご意見もいただきました。昨年度、3年生において、学年の複数の教員が「担任」として生徒に関わることで、生徒と教員の関係をより充実させるとともに、生徒の主体性を育てることをねらいとして実施した「グループ担任制」ですが、今年度の3年生については保護者や生徒の意見をもとに、「ホーム担任」が中心となって各クラスを担当し、道徳・総合・学活や、朝の会・帰りの会、給食の時間等に各クラスを訪れる教員を入れ替えるなど、ホーム担任以外の教員と関われる機会を積極的に設けることで、先述した「複数の教員が生徒に関わることによる利点や効果」の維持を図り、「グループ担任制」の趣旨を残した運用としてまいりました。このことに一定のご理解をいただけたものと考えています。「複数の教員が、様々な場面で学級を超えて生徒に関わり、多面的な生徒理解による個に応じた支援の充実及び主体性の育成を図る」という方針は、学校として推進しているものであり、1・2年生でも道徳等をローテーションで担当するなどの取組を、すでに行っています。今後も、この趣旨を大切にしながら、生徒や学年の実態に応じて、運用の方法や時期を検討してまいりたいと考えております。併せてご理解のほど、よろしくお願いたします。

(5) 学校運営協議会の意見

- ・「学校は生徒一人一人の主体性を育む取り組みを進めている」がほんの少し下がっているのはなぜなのだろうか。自分としてはとても主体的に動いていると感じている。素朴に疑問を感じる。
- ・いじめについての設問は、文章的におかしいのでは。「あなたはどんな理由があってもいじめはいけないと思う」と聞かないと聞かれているほうは自分のことではないと思う。他の設問は人が主語になっているが、この設問は「いじめは」となっていて目的が主語になっている。
- ・自己肯定感と自己有用感について、最初の設問は自己肯定感だが、他は自己有用感になっている。あなたは自分のことが好きですか、あなたは大切にされていますか、というところがベースになってくるので、そこも知りたい。良いところがあるというのは自己肯定感の一部なので改善されていていいが、「あなたは大切にされていますか」、がマイナスに振れていると危ないので。心のアンケートで聞いているかもしれないが。

3 「健やかな体」について

(1) アンケートの結果



(2) アンケート結果の分析及び学校運営改善の方向性

- ・「進んで体を動かす」は、まだ十分な値ではないが、昨年度12月より向上、市内平均も上回っており、改善がみられています。「新体力テストの体力(Tスコア)」も昨年度より向上している(45→47)。コロナによる制限が緩和されたことが一因と考えられるが、まだまだ低い値であり、体力の向上は継続した課題です。小中連携した取組の方向性と具体的な手立てについて引き続き検討・協議を行い、体育の授業では、補強運動等を毎時間取り入れるなどの改善を継続し、基礎的な体力の向上に取り組んでいきます。
- ・「安全に気を付けて生活している」は、市内平均を上回っており、良好です。「学校は、健康・安全に関する意識を高める取組を進めている」も、継続して高い評価となっています。ブロックで連携した引き渡し訓練を継続するとともに、地震発生を想定した訓練や、消火器を使った消火訓練等を行い、災害時に適切に対応できる力の育成に努めていきます。また、栄養教諭が中心になり、食育を推進するとともに、「がん教育推進教師」を置き、講師招聘による生徒対象の講演会を開催するなど、健康教育(ヘルシースクール)の推進に努めます。
- ・「朝食を毎日食べる」は高い数値ではあるが、目標の100%には達していません。「規則正しい生活習慣」も改善されてきているが、3割以上の生徒が就寝時間が11時以降であり、2時間以上スマホを使用していると回答しています。引き続き、望ましい生活リズムを確立するための意識の向上に取り組んでいく必要があります。規則正しい生活習慣を身につけるため、生徒が自分の生活習慣を見直し、望ましい生活リズムの確立に生かす取組を進めます。

(3) 自由記述

【補食について】

- ・いつもお世話になっております。子供が朝練に行っているのですが、お昼までお腹が空いてしまうとのこと。補食のバナナとか持たせてはいけなんでしょうか？
- ・運動部朝練後、ゼリー飲料の接種を許可すべきだと思う。

(4) 学校運営にかかわる主な内容（自由記述）について

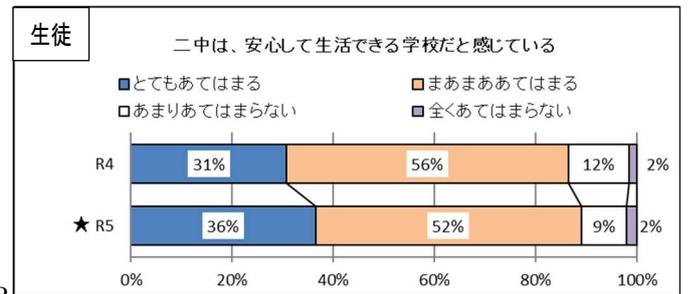
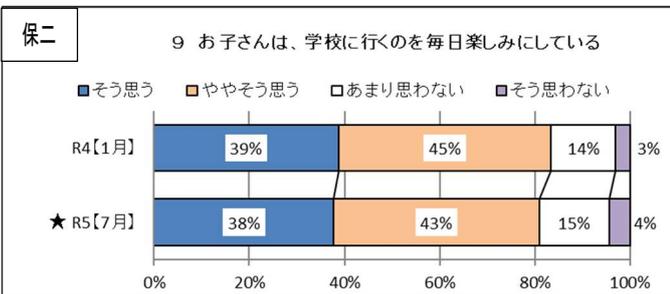
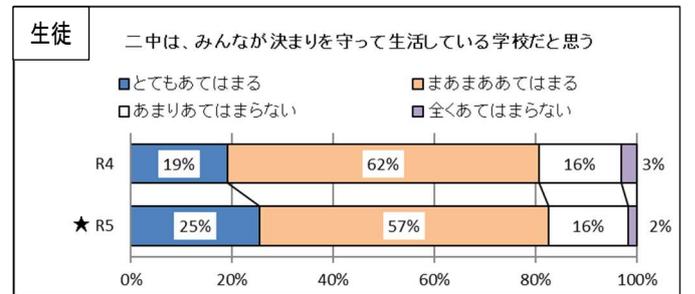
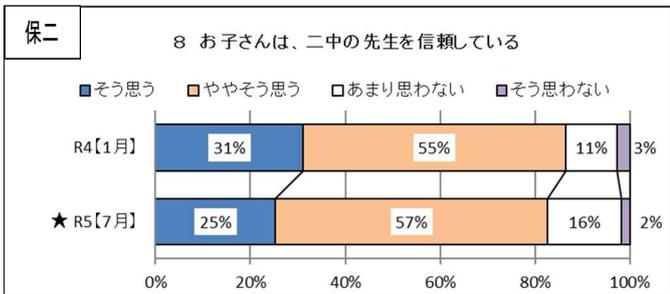
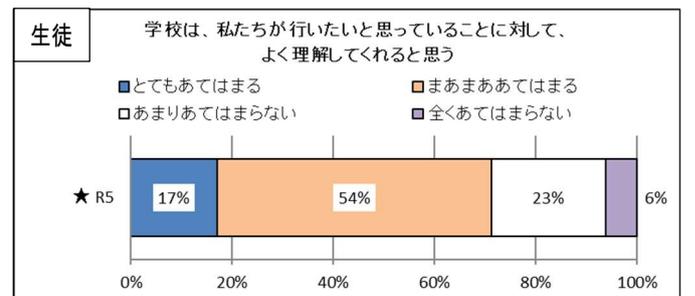
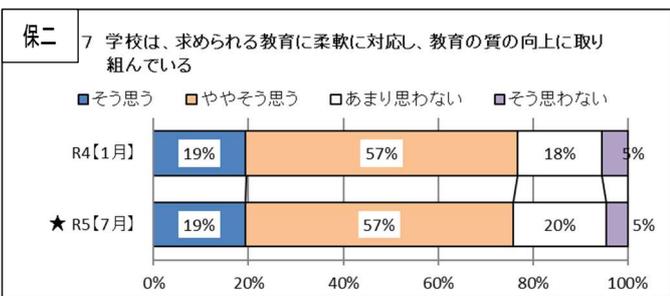
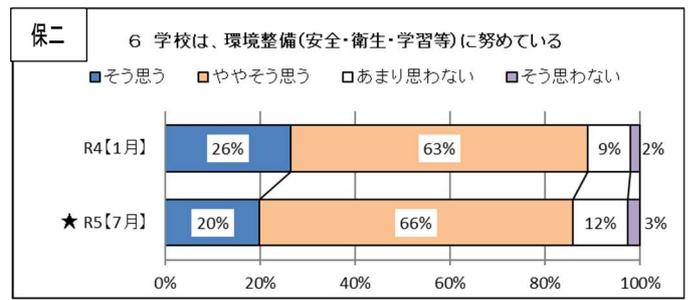
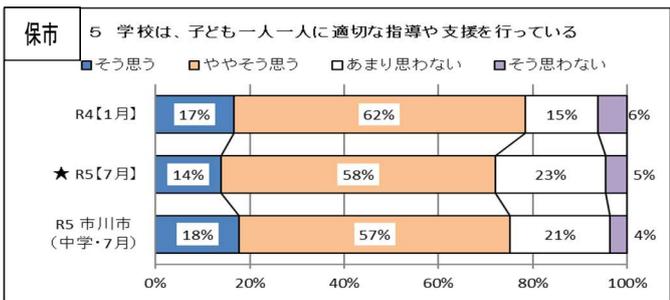
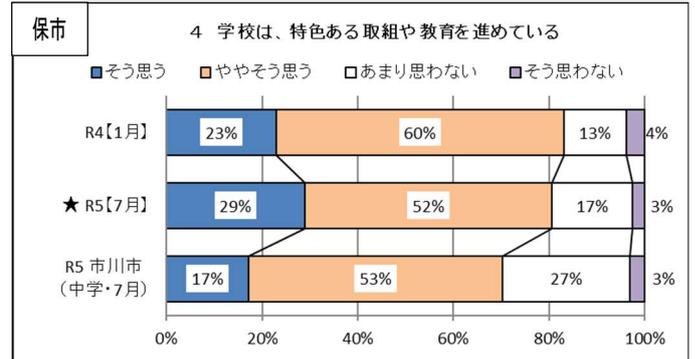
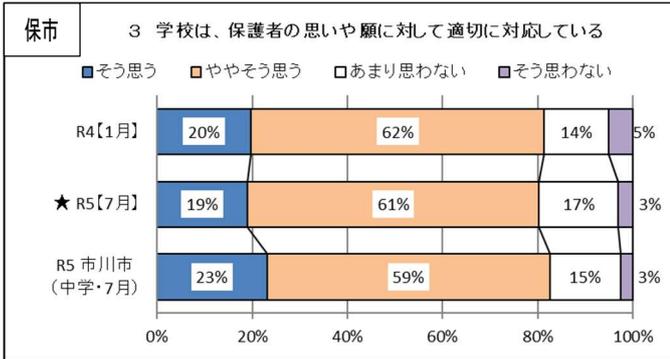
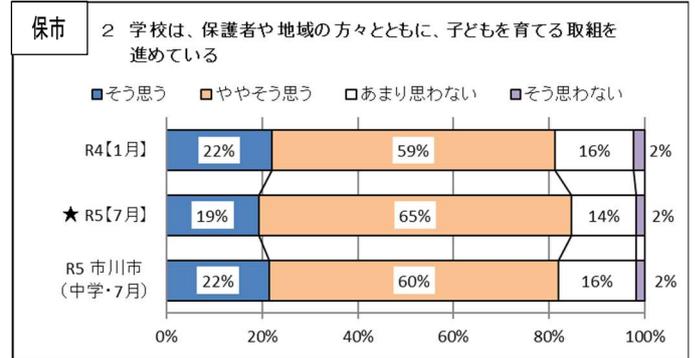
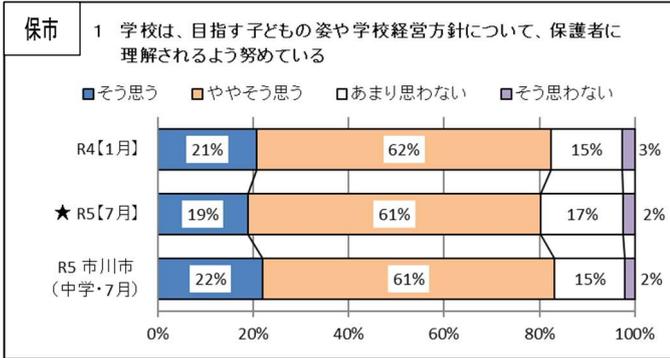
部活動の生徒の食の健康について、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。朝練後の栄養補給（補食）について、後述の通り、学校運営協議会でも、ご意見をもとに協議していただき、ご賛同を得ました。早速、他校の取組事例を調査し、本校の実態を踏まえて実施に向けたルールや工程を検討し、試行期間を経て、正式に実施を開始したところです。

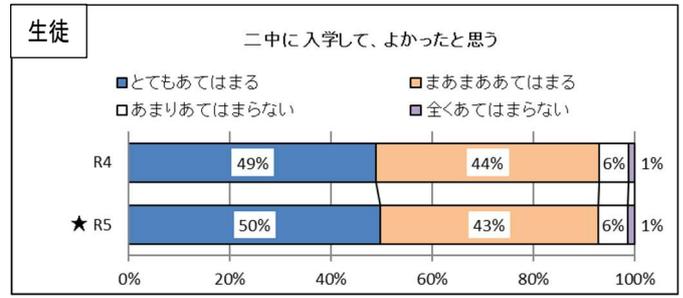
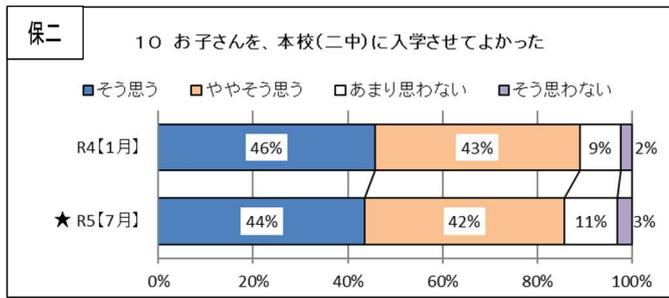
(5) 学校運営協議会の意見

- ・補食について、市内の先行事例ではどうだったのか。補食といっても色々なものが考えられる。（学校：ゼリーのようにすぐ飲めるものや、おにぎり、菓子パンなど、種類を限定して、短い時間でさっと食べられるものを認めている。）
- ・全員が持ってこれればいいが、中には持ってこれない家庭もある。問題は起きなかったのか。
（学校：部活の生徒全員が持ってこなくてはいけないということではないので、問題は起きていない。）
- ・大人だって仕事をしていて、10時くらいにおなかですいて、何かをつまむことはある。6時近くから1時近くまで何も食べないのは、相当である。
- ・とてもいいと思うが、そこまでして朝練をする必要があるのか、という意見もあるかもしれない。そこも考えていかなければいけない。
- ・朝食のことを心配していたが、朝食を食べるかどうかは、保護者の問題。その家庭が食べる習慣があるかどうか。子供が食べたいと思っても、その習慣がなければ食べられない。
- ・「お子さんは、規則正しい生活習慣が身についている」の肯定的な意見が増えている。
- ・補食については、保護者の負担にならないように進めてほしい。補食を作るためには朝早く起きて作ってあげなければならないので。「あの家は作らないで、コンビニで買って持たせている」などの意見が出てきたりもするかもしれない。
- ・運営協議会としては認める方向で行きたいと思います。あとは学校が運用の仕方を決めてください。

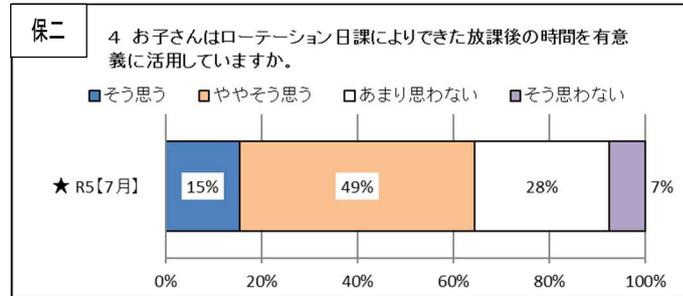
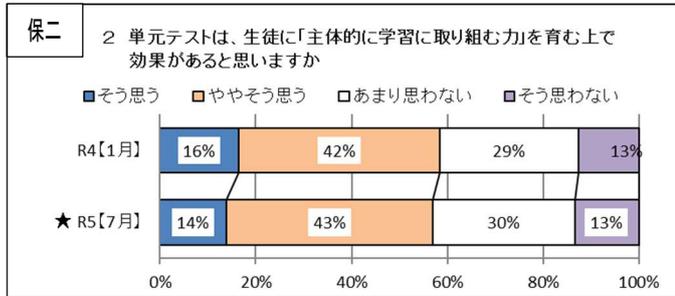
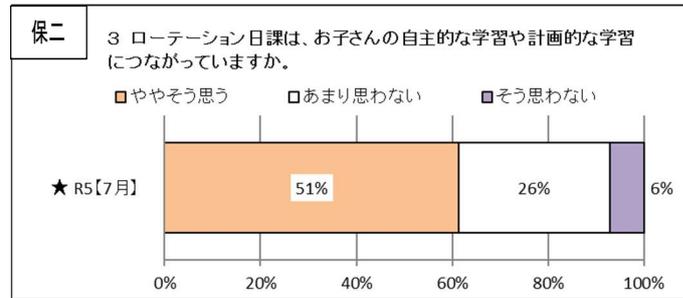
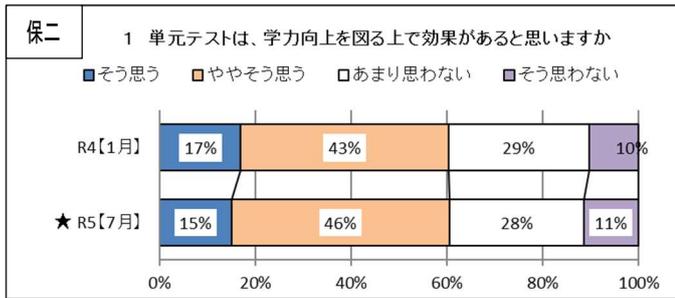
4 「信頼される学校」について

(1) アンケートの結果





○単元テスト・ローテーション日課



(2) アンケート結果の分析及び学校運営改善の方向性

- ・「保護者の思いや願いに適切に対応している」、「一人一人に適切な指導を行っている」、「先生を信頼している」は、低い値ではないが、前年から大きく低下した昨年度とほぼ同様でした。「学校経営方針について理解されるよう努めている」も低下しており、今後も学校の方針について様々な方法・機会を通じて丁寧に説明し、理解が得られるよう努めていくことが、引き続き重要な課題であると考えています。
- ・単元テスト・ローテーション日課の効果についても、半数強の賛同をいただいたが、今後もこれらを含めた様々な二中の取組について、その目的や有用性、実施の状況などの情報を積極的に発信し、保護者の理解と協力を得るよう努めてまいります。オープンスクールの土曜日開催や、体育祭や合唱祭などの大きな学校行事の参観など、保護者が学校の様子を知る機会を積極的に創出していきます。また、学校だより等、各種たよりの発行や、学校HP（二中ブログ）のこまめな更新によって学校の取組や生徒の様子をできるだけ豊富に保護者・地域に紹介してまいります。
- ・「特色ある取組や教育を進めている」は高い評価を得ており、「求められる教育に柔軟に対応している」も良好で、主体性を育む新たな取組の推進には評価を得ていると考えます。今後も主体性を育む取組について、その効果を見極め、生徒・保護者の意見も大切にしながら工夫・改善し、積極的に推進していきます。
- ・「保護者や地域の方と子供を育てる」は非常に良好で、学校運営協議会を中心に地域と連携して教育活動を進めていることが理解されています。今後も学校運営協議会を充実し、学校運営に関する相談と支援を通して、教育活動の充実を図ります。
- ・「決まりを守って生活している学校（生徒）」「安心して生活できる学校（生徒）」「環境整備に努めている（保護者）」と、学校生活に対する評価は良好で、「入学させて良かった（保護者）」「入学してよかった（生徒）」

の評価も、やや低下しているが良好といえます。今後も安心して生活できる学校づくりを進め、保護者・生徒の信頼が得られる学校作りに努めてまいります。

(3) 自由記述

【教育活動全般について】

- ・新しい事にチャレンジし、生徒指導を改革している、素敵な学校と感じています。
- ・単元別テスト、自由進度学習、グループ担任制についての運用に賛同しておりました。あの現場で肯定的な発言ができなかったことを後悔しております。発言力のある保護者達の意見が過半数でないことをご理解いただきたいです。
- ・国の教育目標である「生きる力」に主眼を置いて、主体性を持った教育活動の展開を模索しているのだな、と感じます。社会全体で現場の労働力不足と力量不足が課題となっている昨今ですが、教員の皆様の自己犠牲が過ぎないように、今後も教育の質を保持、向上を模索していただくと嬉しいです。日頃の教育活動に本当に感謝しております。ありがとうございます。
- ・グループ担任制や数学の進め方など、新しい取り組みとそれについての検討を経て、親も子も色々と考えさせられました。今年度になってからは、生徒や保護者の意見をしっかりと汲み取ったうえで、先生方が最終的な判断をしてくださっているのが伝わってきます。先生方も生徒や保護者も、お互いの考えを持ち寄って検討し、共通理解のもとで進めて頂けると安心です。
- ・いつもありがとうございます。何か新しい取り組みをしようとする必ず反対意見、賛成意見色々出て大変だと思いますが説明の場を設けていただければ理解できる所もありました。
- ・単元テスト、ローテーション日課、個人的には賛成です。塾には通っていません。二中の新しい教育への取り組みは、先生方も試行錯誤で大変かと思いますが、子どもも先生も笑顔でいられる場所になりますように。
- ・いつも子供達のために時間をかけていろいろ考えていただき、ありがとうございます。卒業まであと8ヶ月ほどですがこれからもよろしく願いいたします。
- ・今年度は昨年のような課題に取り組んでいただき、落ち着いた雰囲気です。学校生活が送れていることに親子共々安心しています。自主性を育む教育には心から賛成ですが、昨年掲げたような理想を叶えるには子供達はまだ精神的にも学力の面でも未熟な気がしました。また「一人一人は違う」という観点のもと、自主学習を試みたのだと思っておりますが、なぜか特別なサポートが必要な子もそうでない子も様に扱ってしまったことが実験的な印象を与えてしまった気がしています。先生方も学校運営には様々なご意見があるかとは思いますが、どうかお互いの意見に耳を傾けられる環境であって欲しいです。学力向上も大事ですが、問題が起こったとき、大人というものはどのような解決の仕方をするのだろうと、生徒達は今回、先生方の様子を固唾を飲んで見ていました。とても苦しい時間があつたかと思いますが、生徒達もいろんな経験をしたと思っておりますので、今回のことを心の片隅に入れていただければと思います。最後に授業に部活に忙しい毎日の中、子供たちに心を配っていただき感謝の気持ちでいっぱいです。だからこそ働き方改革をどんどん進めていただき、誰もが疲弊しない学校作りをしていって欲しいと感じています。
- ・良い教科(取り組み)もあれば、疑問に思う教科(取り組み)があり、どちらを基準にするかによって回答が大きくぶれる。一個人による独善的な取り組みの強引な推進、という印象はなくなったので少し安心できるようになった。アンケートに対する返答は、学校評議会だけではなく学校側からのコメントも掲載してほしい。今の学校評議会が正しく現状を理解してコメントするのは難しいと思われる。
- ・学校が自主的学習に向けようと動いて下さり、ツールも準備いただけていて単元テストも自主的学習もいい取組だと思うが、それらを子供がうまく活用できておらず結局野放しになっている。自主的にできるようになるまではやったか?の日々チェックはもっと必要だと思う。やらない子供はやらないままになっているように思う。
- ・入学した時から既に今の教育指針が導入されていたので何ともいえませんが、もう少しきちんと導入の詳細や、今後の見通しなどを説明して欲しいです。
- ・まだ学校側の取り組みに対して情報が少なく、分からないことが多いので今回は低評価になってしまいました。
- ・今まで、この学年だけで運用されたり、しようとした取組。全てを否定する気はありませんが、この学年だけで終わらせず、改善改良を行い続けてほしいと思います。お試し学年だったのかと、思わせないでください。
- ・単年度の質問に関しては正直まだよく分からないところもあります。
- ・生徒と保護者の意見を尊重しない学校の姿勢に不信感しかありません。
- ・学校の新しい取組に振り回されているだけで、効果が感じられない。
- ・担任ローテーション、数学の自由進度学習が学校として上手く行っていると思っているのに、何故今の3年生にしかしていないのか。学校運営が上手くいっているように思えない。子供たちや保護者会で意見があがったにも関わらず、今も尚説明がないのは学校に対する不信感しかない。アンケートの回答を求めるわりに、全く状況が変わらない。
- ・二中独自の教育が果たして本当に生徒のためになっているのか、今一度お伺いしたいと思います。それが本当に一部の先生の独りよがりではないのか?義務教育でこんなにも他校と違う独創的な教育方針は

親としては全く評価出来ません。今回この様に学校評価が出来る機会を頂けて有り難いです。親の意見をヒアリングするだけでなく、きちんと結果に繋げていただける事を希望します。

- ・自分が卒業した中高一貫校に比べて、学習の取り組みのバラエティが少なく、意欲作りや発見、自主的な創造力を育む機会に乏しいように思う。時間外での講習や自主勉強に教える環境がなく、検定を全員が受験できる取り組みや環境がない。また施設環境整備がされておらず、錆びたままの手すり、暗い校舎や暗い体育館、音響悪い中での演奏会、酷いものだといつも思う。本人が努力せず公立中に行ったが、自身の同級生に話しても他の中学と比べて差があると思う。残念な3年間だった。本人はただ楽しく通っているのが良い。

【教職員について】

- ・先生方いつもありがとうございます。
- ・学校もですが担任の先生に信頼をおいてますのでよかったと思っております。
- ・いつもご指導ありがとうございます。とても感謝しております。
- ・教頭先生、担任の先生、カウンセラーの先生等に何度かご相談させていただきました。お時間とっていただきましたこと御礼申し上げます。
- ・すわだルームの先生方にも、クラス担任の先生、カウンセリングの先生にも、親身にご対応いただき、いつもありがとうございます。
- ・楽しく元気に通うことができている先生方には感謝しております。
- ・教員によって偏りが大きいと感じることがあります
- ・ある生徒が、ある教諭から手を上げられたという話を子供から聞きました。どのような事情があったにせよ、今の時代、手を上げるという事実自体が問題であると思います。学校はその事実を認識していらっしゃると思いますが、どのように捉えているのでしょうか？また、子供たちに対して、どのような説明、対応をされたのでしょうか？今後、同様なことが起きぬよう、どのように対策されるかも含め、学校の考えをお聞かせいただきたいと思います。
- ・子供から言葉遣いの悪い先生がいると聞いています。子供の言葉遣いを注意するのであれば、先生も言葉遣いを気を付けていただきたいです。
- ・二中はとても良い学校だと思っておりますが、二中の生徒、方針についていけない先生が居ることも確かです。それがとても残念でした。中学生はそうだからという決めつけで二中学生をよく見ずに頭ごなしな強制のないように、今後移動等に入って来た先生方には勤めて頂きたいです。
- ・進路指導での適切とは到底思えない先生の言動がとても気になる。連帯責任で全員の評定を下げるなどという威圧的なことは辞めて頂きたい。すごく良い先生がいらっしゃる反面、そうでない先生の言動や行動が子供たちに悪影響を与えているようで心配。
- ・説教が一度始まると授業が全く進まない教科があると言っています。ごく一部の生徒に対する指導は全体の授業進行の妨げとなるため、「きちんと授業を進めてほしい、授業が終わった後で、対象の生徒に指導をするなどしてほしい」と生徒から先生にお願いをしましたが受け入れてもらえなかったようです。また、授業内容がほかのクラスの教師と違いが大きく、テストで有利不利が大きく出てしまっているようです。 何度か改善を生徒から申し入れています、会話が成り立たないようで諦めてしまっています。

【その他の意見・提案】

- ・二中の様子はマメにお便りをくださるので楽しみに読んでいます。ありがとうございます！生徒主体で友だちや先生とも楽しめるイベントをこれからもお願いします！
- ・タブレットを学習以外の時間にも使用して非常に困っています。家庭で使う宿題などが無いのであれば、家庭への持ち帰りは禁止していただきたいです。10時以降はアクセスできないようですが、10時前からアクセスしていれば10時以降もYouTubeなども見れてしまい何の為のタブレットなのか、もう一度学校で指導徹底していただきたいです。
- ・ペーパーレス化は良いことと思いつつ、メールの連絡は読み飛ばしたり、じっくり学校の様子を確認するには至らない難しさを感じています。
- ・手紙を出さないことが多いので、知らないうちに終わっていた、などということが多々あります。ホームページを一部閲覧制限(保護者のみ閲覧可)にして、学年だよりや他のお手紙を可能な限り自由に見られるようにはできないでしょうか。担任の先生と会う機会が少なく、このままで受験の年を迎えたら不安です。
- ・いつもお世話になっております。小学生の頃と違い連絡帳がないため、先生との連絡の機会が減ったと感じています。学校に行く機会があれば、なるべく先生にお声掛けしたいです。どうぞよろしくお願い致します。
- ・入学説明会の時に、当時の教頭先生から更衣室を用意するので、制服の下に体操服を着てこないようにとのお話がありました。実際入学してみると、更衣室はなく、制服の下に体操服を着てくるように指導されているようです。夏服になってからは、ポロシャツから体操服が出てしまうため、体操服を着て行かず、子供からトイレで着替えなければならないと聞いています。この状況は改善されることはありませんでしょうか？
- ・二中は内申評価が他校に比べて厳しいです。高校受験で大きな因子となるので校内だけでなく、他校とも基準を合わせていただきたいです。
- ・前回の授業参観で、体育の授業で、遅れたと校庭を走っている事がありました。前の日課で、移動があり、準備をして校庭に移動する時間は、休み時間で、十分間に合うようになっているのか、ちゃんとトイレ休憩も取れているのか、心配になりました。移動がある場合の時間に余裕を持って間に合うのか今

一度、見ていただきたいと思いましたが、時間に間に合うのは、大切な事ですが、時間に無理があるように感じてしまいました。

- ・部活動における部長の役割は、部活の内容、部員数、顧問の先生によっては一人の生徒が請け負うには負担大きすぎる。民間委託に変わる際に、そのあり方も変えべきではないでしょうか。
- ・1年生は小学校とのギャップがありすぎて、心に余裕がないように感じます。自主性を重んじるのは良いと思いますが、もう少し小学校から連動させた方が子供達もスムーズに学校生活が送れるように感じます。
- ・毎年校内に大量発生する虫がなんとかならないものでしょうか？
- ・スケジュール全般の配布、配信を早め実施していただきたい。
- ・熱中症を防ぐため体操服での登校を可として頂きたいです。
- ・こちらのフォームの作成者に注文です。この入力欄を拡張してください。非常に記入しづらく、修正しづらいです。きちんとテスト送信してから実施してください

(4) 学校運営にかかわる主な内容(自由記述)について

教育活動全般については、本校の新しい取組に対して肯定的なご意見や励ましの言葉を複数いただきました。ありがとうございます。取組の根底にある考え方についても、深くご理解いただいた上でご賛同いただいております。感謝申し上げます。一方で、否定的なご意見や問題点のご指摘もいただきました。取組そのものというより、運用方法の不備や説明不足へのご意見が多くございました。真摯に受け止め、今後も効果的な運用と丁寧な説明に努めてまいります。

教職員については、多くの感謝の言葉をいただきました。一方で、指導方法や言動に関するご指摘も複数いただきました。ご指摘の内容が確認できたものについては速やかに改善するとともに、不信感を招く言動がないよう全職員で確認いたしました。第二中学校の教職員は、教育への熱意と希望をもち、生徒一人一人を大切に考えて、日々指導・支援の充実に努めています。保護者の皆様におかれましては、ご不安、ご心配なことがありましたら、その都度学校へご相談くださいますようお願いいたします。

その他、様々なご意見・ご提案をいただき、ありがとうございます。一つ一つをしっかりと受け止め、参考にさせていただきながら、生徒の力を最大限に伸ばすことのできる学校運営に努めていきたいと考えています。

(5) 学校運営協議会の意見

- ・「安心して生活できる」や子供たちが「二中に入學してよかった」と答えているのが、肯定的なものが90%に近いことは大きい。保護者アンケートよりこちらのほうに大きな意味があると思う。保護者の「お子さんは先生を信頼している」は「そう思う」が激減しているが、子供たちはそんな中で安心して生活できるなんて絶対思えないはず。「先生は信頼していないが、安心なんだよね」なんて子は少ないはず。「学校は私たちが行いたいと思っていることに対して、よく理解してくれると思う」は肯定意見が70%を超えている。自信を持っていいのではないかな。保護者アンケートよりも子供たちが良いといってくれているのだから、それでいいと思う。
- ・全体的に話を聞いていて、やはり、説明が足りない、理解されていない部分があると思う。わかっていないのに評価されていないというのはつらいところがあるので、どう伝えていくのか。文字だけではなくパンフレットなど、見ればわかるようなものは作っては。それをもとにアンケート結果について話してはどうか。お便りを出したり、HPにあげたりもしているが、見ない人は見ない。いらっしゃったときに話して、思いを伝えることが大事。いいところは、繰り返しアピールしてってください。